

## 平成30年度2月補正予算の概要

国の補正予算に呼応し、あらゆる自然災害を迎え撃つ県土強靱化など、県民の命とくらしを守るため、「15か月型・県土強靱化予算」の第2弾として編成し、迅速かつ切れ目ない施策を展開！

**予算額 161億円**

うち国の「3か年緊急対策」に呼応する事業費 134億円

### 安全・安心対策の推進

約143億円

#### ■あらゆる自然災害を迎え撃つ防災・減災対策の推進

(単位：千円)

- 頻発・激甚化する豪雨災害に対応した浸水・土砂災害対策 5,649,000
- 災害時における緊急輸送路等の安全・安心対策 3,505,449
- 切迫する南海トラフ巨大地震等を迎え撃つ地震・津波対策 1,095,600
- 農地・ため池・林地等の防災・減災対策 720,585
- 防災拠点となる公園の防災機能強化対策 660,000
- 緊急輸送道路を補完する農道・林道の整備 74,500
- 避難行動を促す情報の提供 325,500

#### ■社会資本の戦略的維持管理

- インフラの更新・長寿命化対策 510,247

#### ■「医療・福祉」分野の防災・減災、県土強靱化緊急対策

- 災害拠点病院機能強化事業 80,000
- 社会福祉施設等防災緊急対策事業 397,500

### 経済・雇用対策の推進

約18億円

#### ■もうかる農林水産業の実現を支える基盤整備

(単位：千円)

- 高品質な農産物生産に向けた農業用水等の整備 476,785
- 県産材の効率的な増産に向けた林内路網整備の推進 102,952
- 林業の成長産業化に向けた適切な森林整備の推進 185,934
- 県産材生産・供給システム推進事業 735,000
- 県産材増産強化支援事業 119,714
- 担い手確保・経営強化支援事業 30,000

#### ■担い手確保につなげる地方創生拠点の整備

- 新 里山の「宝」を再発見！カンキツ人材育成拠点整備事業 151,300

(注)記載事業は主なものであり、再掲もあるため、合計額は一致しない。